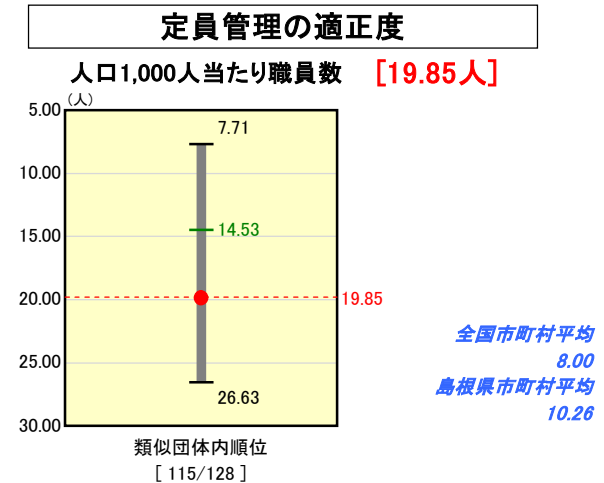
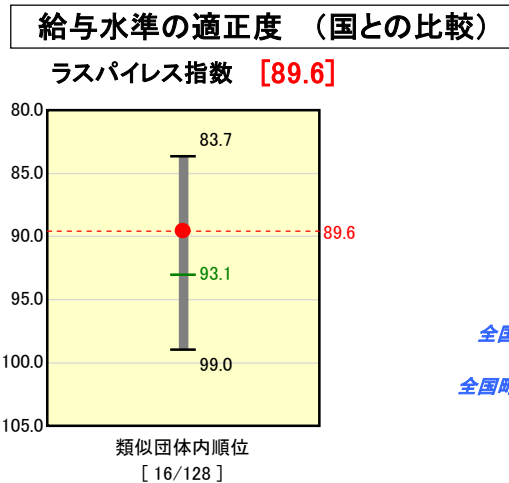
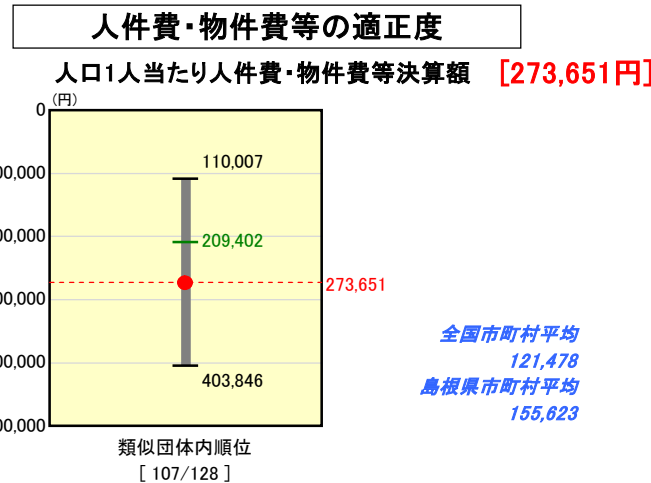
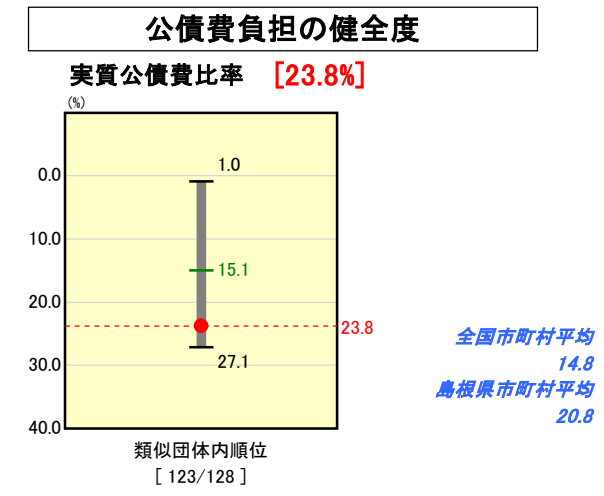
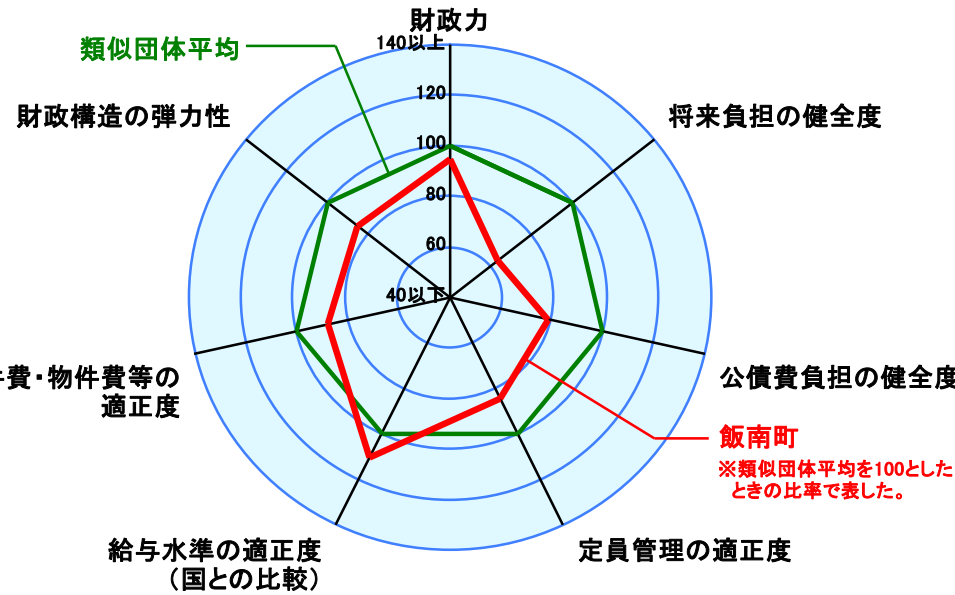
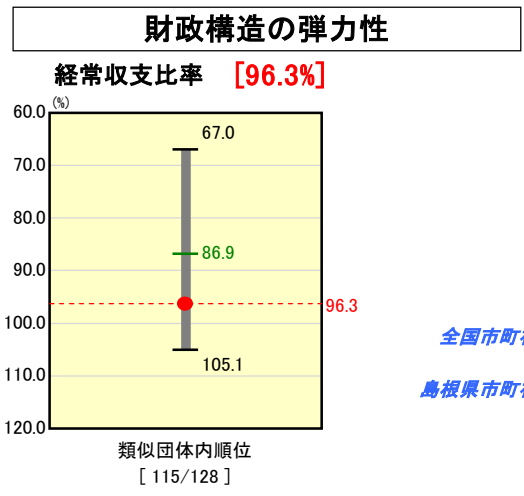
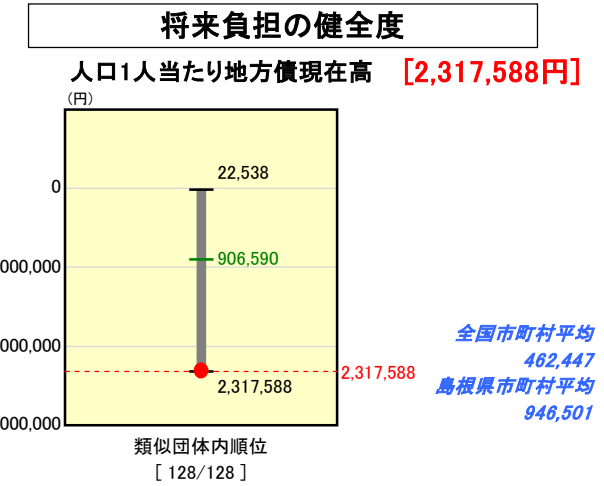
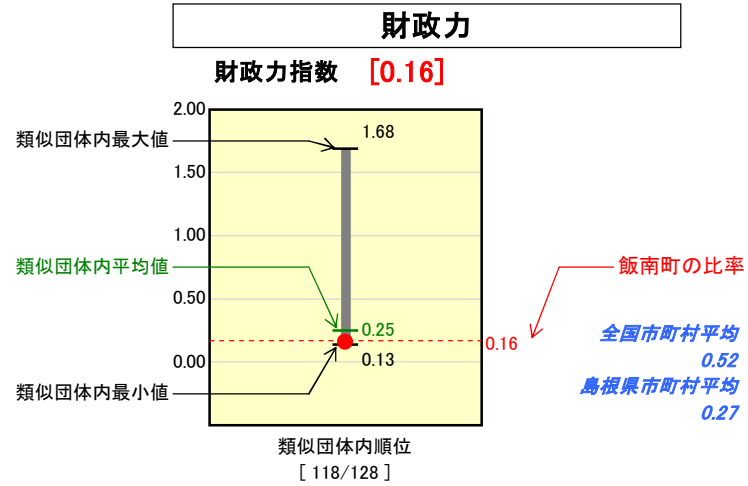


# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

## 島根県 飯南町

人口	6,095	人(H18.3.31現在)
面積	242.84	km <sup>2</sup>
歳入総額	7,200,517	千円
歳出総額	7,050,511	千円
実質収支	135,818	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**【財政力指数】**  
人口の減少や全国平均を上回る高齢化比率(H17末38.1%)に加え、町内に基幹となる産業がないことなどにより、財政基盤が弱く、類似団体平均をかなり下回っている。飯南町行政改革大綱に従った経費の節減と総合振興計画に沿った施策の重点化に努め、活力あるまちづくりを進めつつ、行政の効率化に努めることにより、財政の健全化を図る。

**【経常収支比率】**  
扶助費や公債費の増加により96.3%と類似団体平均を上回っている。職員給与とカット(H18:3~10%)等による人件費の削減のほか、起債の借入額の適正化や繰上償還の実施、物件費・補助費等の徹底した削減を行うことにより、H21決算において90%以下を目標に改善に努める。

**【実質公債費比率】**  
普通建設事業に係る起債の償還等に伴い上昇し、類似団体平均や鳥根県平均を大きく上回っている。今後飯南町行政改革大綱や公債費負担適正化計画により、新規発行額の抑制(普通建設事業の財源としては、標準財政規模の20%以内)や繰上償還を行うことにより、平成21年度の実質公債費比率を鳥根県平均の20.8%以内に低下させる。

**【人口1人あたりの地方債現在高】**  
道路整備や各種公共施設の整備の実施により、類似団体内で最も高くなっている。今後は飯南町行政改革大綱や公債費負担適正化計画の着実な実施、新規発行額の抑制や繰上償還の実施により、平成21年度末には、現在の80%を目標に削減を図る。

**【ラスパイレス指数】**  
合併により給与体系の見直しを行い、類似団体平均は下回っているが、今後も地域の民間給与の状況をふまえ、給与の適正化に努める。

**【人口1,000人当たり職員数】**  
合併後ということもあり、類似団体と比較し、人口あたりの職員数が多い。今後は飯南町行政改革大綱の着実な実施により、H21までに目標数値である12.4%の職員数の削減と内部組織の見直しを行い、事務管理の効率化、住民に対する公務サービスの向上に努める。

**【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】**  
人件費については、職員数が類似団体に比べ多いことから、今後は適正な人員削減に努める。物件費については、民間でも実施可能な部分を指定管理者制度の導入などにより委託化を進め、コスト削減に努める。また、平成17年度の維持補修費については、豪雪により施設の補修費及び道路の除雪費が大幅に増加(対前年比167.5%)したことが大きな要因である。